

Information

特別支援教育について

町では、幼児児童生徒一人一人がより豊かな毎日を過ごせるよう、園や学校全体で特別支援教育を支える体制の整備を図っています。

特別支援教育とは？

全ての幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する教育であり、この視点に立って、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導や必要な支援を行うものです。そのため、直面している困難があれば誰でも、その大小を問わず、必要なときに、必要な支援を受けることができます。

鬼北町の学校では

特別支援教育を進めるために「特別支援教育コーディネーター」の指名、および「校内委員会」を設置し、学校全体で特別支援教育に取り組んでいます。

○ 特別支援教育コーディネーター

保護者の方の相談窓口としてすべての小中学校に配置しています。

○ 校内委員会

一人一人のこどもの様子を把握し、適切な支援のあり方をチームで検討します。

お子さんのことで心配なことがありましたら、クラス担任または特別支援コーディネーターにご相談ください。

このようなお子さんのニーズに応じて支援します

運動・動作で・・・

- ・全身の動きがぎこちない。
- ・楽器の演奏が苦手である。
- ・はさみがうまく使えない。



聞く・話すことで・・・

- ・全体への指示や説明が理解しにくい。
- ・自分の言いたいことを表現することが苦手。

読み・書きで・・・

- ・読み飛ばしや読み間違いがよくある。
- ・文字の形が逆になったり、大きさが整いにくい。
- ・漢字をなかなか覚えられない。

行動面で・・・

- ・気が散りやすく、じっとしてられない。
- ・感情のコントロールが難しい。
- ・自分なりのやり方に強くこだわる。
- ・友人関係をうまく築けない。

自分では気をつけていても、どんなに努力していてもうまくいかない場合があります。失敗ばかり積み重ねていると、持っている力を発揮できないばかりか、自信を失い、意欲も低下し、二次的な問題（無気力、反抗的な態度など）を起こすことがあります。

子どもたちを困難な状況に追い詰めてしまわないように、出来るだけ小さい頃からの支援、周りの大人の理解や配慮が必要です。

今後も当町の子どもたちのすこやかな成長のために、特別支援教育に関するご理解とご協力をお願いいたします。

問 役場 生涯教育課 学校教育係 内線4116